

令和元年度 大館北秋商工会 戦略・施策・事業評価結果の概要

令和元年9月27日
大館北秋商工会

大館北秋商工会（以下「本会という。」）をはじめ、県内21商工会と県連合会が一体となって策定した全国初となる「商工会創生プラン」（以下「プラン」という。）は、10年先のあるべき姿と商工会活動を具体化するための5年間の取組計画です。

このプランでは、県連合会・21商工会が共通の重点方針・戦略に沿って、それぞれの実情に即したアクションプログラムを策定・展開しておりますが、評価を重視することを基本としており、その実効性を確保するため、設定した数値目標の達成度などアクションプログラムの進捗状況の点検を行い、その結果を次の取組に活かす仕組みとして評価制度を導入しています。

平成30年度のプランの進捗状況について、本会アクションプログラムを構成する戦略、施策、事業を対象に評価を行いました。評価の実施及び評価結果の概要は次のとおりです。



▲プラン進捗は概ね順調と報告した通常総代会

1 評価の実施

評価は、本会アクションプログラムの体系を成している5つの戦略、8の施策、21の事業を対象に、推進状況の把握や課題を抽出し、進行管理や効果的な推進のため「商工会創生プランに係る戦略・施策・事業評価の実施要領（概要版）」に基づき、数値目標の達成度や必要性・有効性・効率性の観点から一定の基準に照らして、自ら毎年度実施します。また、評価結果については役員全員で構成する評価委員会を設置し客観性を確保しています。

こうした取組を通じて、改善点を今後の活動に反映させ、社会経済情勢の変化等に応じて緊急度が高く迅速性が求められる取組は計画に関わらず実施するなど、常に見直しと改善を行いながら、プランの着実な推進と事業者サービスの一層の拡充につなげていきます。

2 評価結果の概要

▽評価結果

評価結果は次のとおり、アクションプログラム全体としては「概ね順調」に推移しています。

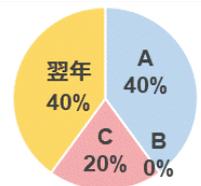
戦略評価：5戦略

A（順調）2戦略

B（概ね順調）0戦略

C（一部未達成・翌年から）3戦略

5つの戦略のうち、2つは翌年度からのスタートであり、これを除いた3戦略では、「プロ集団の商工会」と「事業者が主役の商工会」戦略の2つが、ともにA評価となり順調な実績をあげております。C評価の1つ「育て・挑戦を支える商工会」戦略についても、ごく一部の事業を除けば、概ね順調以上となる実績となっております。



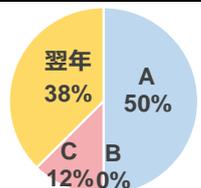
施策評価：8施策

A（順調）4施策

B（概ね順調）0施策

C（一部未達成・翌年から）4施策

翌年度からのスタートする3つを除いた5施策のうち、4つは、計画通り順調に進んでおります。特に「商工会のネットワークを活用したビジネスチャンスの創出」施策に係る事業の目標達成率では、「会員大会出席者数」で101%、「ホームページ閲覧数」では105%の実績をあげております。



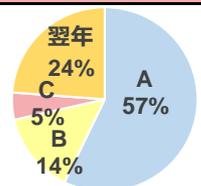
事業評価：21事業

A（順調）12事業

B（概ね順調）3事業

C（見直しが必要・翌年から）6事業

21の事業では、次年度スタートを除きC評価は1事業のみとなっております。特に高い実績となったのは、「組織的な巡回の導入」事業で、巡回総数2,420件のうち実行支援・解決提案が46%を超え、前年度を上回る質の高い巡回相談を行いました。また、ICT活用支援では目標の2倍を超える9事業者がクレジット決済機器導入等を実現しました。



▽評価結果の活用

評価結果は、プラン全体の方向性や今後の展開を検証する材料や推進方策に反映させるほか、次年度事業の企画・立案や次期商工会創生プラン・アクションプログラムの策定等に活用します。